

山口地方の最低賃金を直ちに1,000円以上に引き上げ、 地域間格差を解消し、中小企業支援の拡充を求める要請書

2019年 5月 日

山口労働局長 殿

山口地方最低賃金審議会会長 殿

■ 請 願 趣 旨 ■

日本の最低賃金は、多くの国際機関からも指摘・懸念される低水準です。さらに地域別にランク分けされ、その地域間の実額差が年々広がるのが、地域経済を疲弊させる一因にもなっており、格差の拡大に懸念する世論も広がっています。

私たちは、8時間働けば人間らしいくらしができる最低賃金の水準の確立と全国一律最低賃金制度の実現を求めています。本年の目安審議で、山口地方の最低賃金を、今すぐ1,000円以上に引き上げ、地域間格差の解消に向けた決断を求めます。それこそが地域経済をあたため、人口減少社会に歯止めをかける確かな道です。

そのためにも、地域経済を支える主役である中小企業・小規模事業者に最低賃金の引上げを保障する特別な使いやすい財政措置を創設・拡充し、あわせて、単価の不当な切り下げなど大企業の下請いじめを正すことなど、諸経費が価格に適正に反映される仕組みを整備することを強く求めます。

■ 請 願 項 目 ■

1. 山口地方の最低賃金を直ちに1,000円以上に引き上げること。
2. 最低賃金の引き上げを円滑に実施するため、中小企業が使いやすい特別補助策を実施すること。

以 上

氏 名	住 所

※ この署名用紙は、関係行政庁への要請以外の目的に個人情報を利用されることは一切ありません

【取扱団体】山口県国民春闘共闘会議・山口県労働組合総連合・山口県労連非正規部会
山口県高等学校教員組合